

サマースクール「生きもの調査隊(用水路編)」が開催されました!

「生きもの調査隊(用水路編)」は、今年で7年目を迎え、毎年恒例の講座となりました。この講座では、碧南市内の用水路へ行き、タモ網を使って生きものを採集し、どんな生きものが生息しているか調査します。

調査当日は曇り空で、調査終了時間の直前に雨に降られましたが、予定通り調査を行うことができました。前日の夜の雨で、増水している用水路もありましたが、隊員達はケガをすることもなく、多くの生きものを採集することができました。

当日の様子とともに、調査の結果を紹介します。



調査隊メンバー

生きもの調査隊 (用水路編)

調査日時：2009年7月29日(水) 9:00~12:00



INFORMATION & NEWS

調査地点①

調査日時：7月29日（水）

9:30～10:30

調査場所：碧南市北浦町（鷺塚小学校区）

天気：くもり時々雨

用水路の幅：120cm 深さ：45cm

水温：30.0℃



トノサマガエル

1ヶ所目は、油ヶ淵の水門から田んぼへとつながっている用水路を調査しました。ここでは、13種類の生きものを採集することができました。田んぼの脇を流れている用水路ということもあり、ヌマガエルがたくさん見られ、それを捕まえようと必死になっている隊員もいました。魚類では、特定外来物のカダヤシが多く採集されました。



INFORMATION & NEWS

調査地点②

調査日時：7月29日(水)

11:00～11:30

調査場所：碧南市長田町(西端小学校区)

天気：くもり時々雨

用水路の幅：90cm 深さ：60cm

水温：28.5℃



メダカ

2ヶ所目は、長田川の水門から伸びている用水路を調査しました。この場所は、前夜の雨で増水しており、コンディションは悪かったですが、調査地点①と同じ13種類の生きものを採集することができました。捕り始めてすぐは、夕暮の中に生きものが入らず、隊員たちの中に「ここにはいあいなあ」という雰囲気でしたが、少しずつ捕れだすと「自分でも捕ってやろう」と元気に生きものを追いかけていました。



採集した生きもの一覧表

	生きもの名前	調査場所①	調査場所②
1	メダカ	○	◎
2	カダヤシ	◎	○
3	ギンブナ	○	○
4	タイリクバラタナゴ	○	○
5	ドジョウ	○	○
6	チチブ	○	○
7	モツゴ	○	
8	コイ		○
9	ヨシノボリの仲間	○	
10	スジエビ	○	○
11	テナガエビ		○
12	アメリカザリガニ		○
13	マルタニシ	○	○
14	スクミリンゴガイ	◎	◎
15	オタマジャクシ		○
16	ヌマガエル	◎	
17	トノサマガエル	○	
採集できた生きものの種数		13	13
外来生物率(%)		23.1	30.8

○:採集できた生きもの、◎:数の多かった生きもの

赤字:外来生物

外来生物率:調査中に発見できた種数に占める外来生物の割合

今年の調査では、調査場所①、②それぞれで 13 種類、合計 17 種類の生きものを採集することができました。両地点で共通して多くいたのはスクミリンゴガイ(ジャンボタニシ)でした。メダカとカダヤシも両地点で採集できましたが、採集できた数を比較してみると、調査場所①ではカダヤシの方が多く、調査地点②ではメダカの方が多いう傾向がありました。

外来生物は過去にも採集されているもので、新しく見つかったものはありませんでした。

INFORMATION & NEWS

午後からは、採集した生きもののスケッチをしたり、図鑑でその特徴を調べたりしました。

